

－目的別 表書き例－

※表書きとは、のし紙の上段に書く、贈り物の目的に関する記載のこと。自分が贈る場合や、頂いたものに対するお返しの時など、目的や用途に応じて使い分けます。
 以下はあくまでも一般的な推奨例です。特に弔事の際には宗教や宗派等により、避けた方がいい表現などもありますので、可能であればご確認の上ご指定ください。

＜＜自分が贈る場合＞＞

【目的】	【のし紙】	【表書き例】
結婚祝い	紅白結び切り	寿／御結婚御祝／御歡び／御祝
出産祝い	紅白蝶結び	御安産御祝／御出産御祝／祝出産／御祝
長寿祝い	紅白蝶結び	寿福／御祝※下記参照
病気見舞い	紅白結び切り (のしなし)	御見舞い
葬儀	黒白結び切り	御香典／御霊前（御仏前）

＜＜お返しの場合＞＞

【目的】	【のし紙】	【表書き例】
結婚祝い	紅白結び切り	寿
出産祝い	紅白蝶結び	内祝 ※名前は子供の名前
長寿祝い	紅白蝶結び	内祝／還暦内祝・古稀内祝etc
病気見舞い	紅白結び切り (のしなし)	快気祝い／全快祝い／内祝 ※
葬儀	黒白結び切り	志

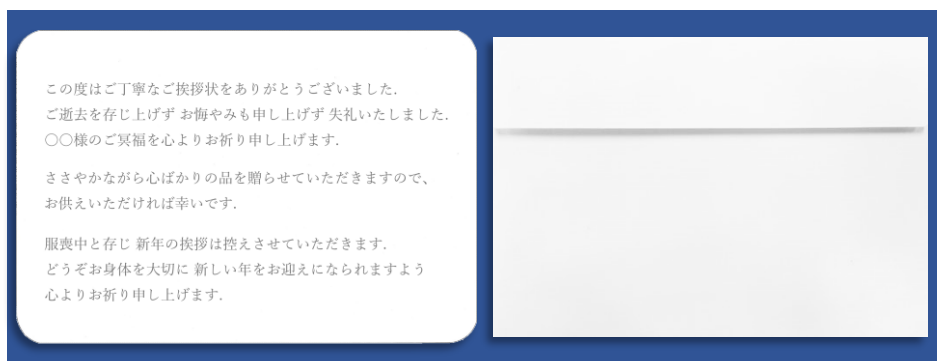
※長寿祝い ➡ 60歳…祝還暦、70歳…祝古稀、77歳…祝喜寿、80歳…祝傘寿、88歳…祝米寿、90歳…祝卒寿、99歳…祝白寿、100歳…祝百寿
 御返しの場合は「還暦内祝」のように、後ろに「内祝」をつけます。

－「お悔やみカード」について－

■お悔やみカード

お悔やみの言葉が印字された、はがき大のカード（※下画像参照）です。

文面は定型文がありますが、希望の文章があれば、その内容での印刷も可能です。まずはご相談ください。



※白無地封筒＋白無地カード（薄墨文字）

＜＜喪中はがきなどで訃報を知った場合＞＞

この度はご丁寧なご挨拶状をありがとうございました。
 ご逝去を存じ上げず お悔やみも申し上げず 失礼いたしました。
 ○○様のご冥福を心よりお祈り申し上げます。 ※「浄土真宗」の場合は削除
 ささやかながら心ばかりの品を贈らせていただきますので、
 お供えいただければ幸いです。
 服喪中と存じ、新年の挨拶は控えさせていただきます。
 どうぞお身体を大切に 新しい年をお迎えになられますよう
 心からお祈り申し上げます。

※お悔やみカードは他の弔事用セットにも **同梱可能** です。目的・用途に応じて文章の変更をいたします。